

第3学年 家庭科前期期末テスト問題

家庭科前期期末テスト解答用紙

1. 次の(1)～(22)にあてはまることばや数字を答えなさい。

- 家庭のはたきには、経済生活を維持するために(1)を得る。子どもを生み(2)。(3)の人と交流する。などがある。
- 家庭生活のかかりについて、1999年に制定された男女(4)基本法では、家庭の仕事は(5)が協力して行っていくように定められている。
- (6)は、立場がちがう人の役割を演技で表し、これによって、相手の立場や気持ち、自分の気持ちを理解し、人間関係の背景や解決方法を考えることができる
- 生まれてから1歳になるまでの時期を(7)期という。
- 生後2週間の赤ちゃんを(8)期という。
- 生まれたばかりの赤ちゃんの平均身長は、約(9)cm。
- 生まれたばかりの赤ちゃんの平均体重は、約(10)kg。
- 乳幼児は体にしめる(11)の割合が大きいので、バランスがとりにくく、(12)やすい。
- 乳幼児は大人よりも(13)が高く、汗をよくかく。
- 幼児の心身の発達には(14)がある。
- (15)は、生まれて間もなくから、自分の出した音声にくり返し反応し、声の出し方を覚えていく。
- 乳幼児期のうちでも0歳から(16)歳までの体の発達が特に著しい。
- 人とかかわりをもって、うまくやっていくことができる能力を(17)性という。幼児は、家族などの身近なおとなと生活する中で、人への(18)や信頼感をもつ。それをもとに、他の幼児ともかかわっていくことで、思いやりや(19)性が育まれる。
- 乳歯のはえり順序は、(20)の前歯2本である。
- 胎児は、お母さんのおなかの中で(21)呼吸をしている。
- 口にものがふれると、くわえて吸いこもうとする。これを(22)反射という。

1.

1	収入	2	育てる
3	親と地域	4	共同生活社会
5	男女	6	上の子と下の子の関係
7	乳児	8	乳児期
9	50	10	3
11	頭	12	転ぶ
13	体温	14	異性 個人差
15	言語	16	1
17	社会	18	愛情
19	協調	20	下
21	胎盤	22	吸って

2.

(1)全身の運動機能	(D) → (C) → (B) → (A)
(2)手先の器用さ	(D) → (B) → (A) → (C)
(3)ことば	(C) → (A) → (B) → (D)

3 年 組 番	46 50
氏 名	

2. 次の各項目について、A～D発達の順序にならべかえなさい。

(1)全身の運動機能

A:一人で歩く。	B:つかまり立ち	C:座る	D:寝返りをする。
----------	----------	------	-----------

(2)手先の器用さ

A:スプーンで食べる。	B:コップをもつ	C:はしを使って、食べる。	D:にぎる。
-------------	----------	---------------	--------

(3)ことば

A:ママ だっこ	B:きのう おさんぽ いった	C:ワンワン	D:質問が多くなる。
----------	----------------	--------	------------